

地域医療患者支援センター・がん相談支援センターだより



秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター 発行

第47号

入退院支援加算2の算定状況について



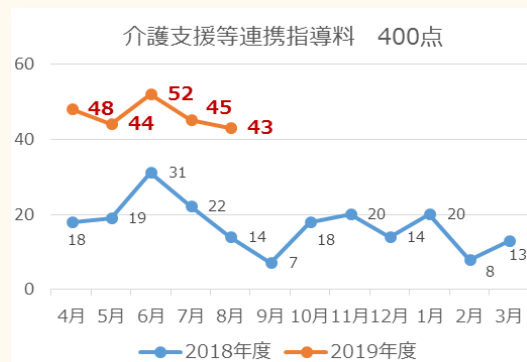
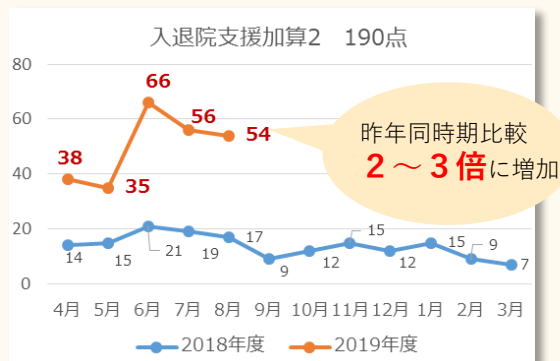
今年度、当センターでは、「退院調整部門としての役割・機能を発揮し、患者が安心・納得して退院し、療養や生活を継続できるよう支援すること」を目標に掲げ、入退院支援加算2の算定件数の増加に向けた活動を展開しています。

【具体的な取り組み】

- ・センタースタッフが毎日、担当部署に出向き、退院支援スクリーニングシートを基に、退院支援の必要性の有無について部署の看護師と話し合う
- 入院後早期の患者抽出が可能となった
- ・退院支援計画書の早期着手
- 3日以内着手率78%増加（令和元年8月末）
- ・退院支援計画書3枚→1枚
- サインする患者さんの負担軽減
- ・入退院支援加算2の算定条件を再確認→確実な算定
- ・加算算定時の医事課への連絡方法を明確化→算定漏れが減少

【結果】

退院支援の必要な患者さんに対し、確実に支援する体制が整い、算定件数が増加した



市民公開講座を開催しました

テーマ：「がんと向き合うために～患者同士で支えあう場 がんサロンの力～」

【日時】 令和元年9月7日(土) 10:00～12:00 <終了>

【場所】 秋田大学本道40周年記念講堂

【目的】 患者同士のピアサポートについて理解を深め、ニーズや課題を明確にする

今年度、開設した「秋田大学医学部附属病院がんサロン」について情報提供後にシンポジウムを行い、「居心地がよくホッとできる場所とは何か」、「患者同士だからできるピアサポートとは何か」、「秋田県のがん、ピアサポートの現状と課題等」について、3人のシンポジストの方々の体験や活動をふまえながら、意見交換しました。

当日は、患者さんやご家族、医療関係者等、21名の方にご参加いただきました。アンケート結果からは、

- ・実際の活動内容を知ることができました
- ・患者さんの生の声が聴けて参考になりました
- ・サロン、ピアサポート、大変重要な取り組みと思います
- ・AYA世代、初めて耳にした言葉でした
- …など、たくさんのご意見を頂戴いたしました。

もっと多くの市民の皆様に聴いていただきたい内容となり、集客のための広報が課題に残りました。

秋田大学医学部附属病院 がん相談支援センター・緩和ケアセンター 共催

市民公開講座

がんと向き合うために

～患者同士で支えあう場 がんサロンの力～

患者さんたちにとっての、居心地の良いほっとできる場所づくりや、患者さん同士がお互いに支え合うこと、秋田県のがんピアサポートにはどんな現状と課題があるのか等について、3名の患者さんたちの体験や活動を踏まえながら皆さんと一緒に考えましょう。

スロガラム

情報提供 「秋田大学医学部附属病院がんサロンの紹介」
地域医療患者支援センター・がん相談支援センター
がん看護専門看護師 今野 野矢子 看護師

シンポジウム 「ピアサポート（患者同士で支えあう場）について考えよう～」
＜ 司 会 ＞ 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター
副センター長 安藤 秀明 医師
＜シンポジスト＞ 実際にがんサロンなどで活動している3名の患者さん

参加無料
(参加申し込み不要)
定員 150名
が定員に達した場合は、先着順となります。

日時 2019年9月7日(土)
10:00～12:00

会場 秋田大学医学部附属病院
秋田大学本道40周年記念会館2階
秋田大学本道記念講堂

お車でお越しの方は 職員駐車場（当日は無料開放）をご利用ください。
外来駐車場へお越しの方は事前予約が必要となります。

主催 秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター、緩和ケアセンター
後 援 秋田県
お問い合わせ先 秋田大学医学部系研究科・医学部 医療支援サービス課 TEL:018-884-6039

第16回国立大学医学連携・退院支援関連部門連絡協議会に参加しました

7月5～6日に、第16回国立大学医療連携・退院支援関連部門連絡協議会が九州大学医学部百年講堂にて開催されました。今回のテーマは「教育と経営から地域連携を考える」でした。全国42大学から300名が集まり、当院からはセンター長はじめ5名が参加しました。

今年度のポスターセッションは、「**関係機関との業務協定による、相談支援体制強化と患者満足度向上への試み**」というテーマで、秋田労働局・ハローワーク秋田・秋田産業保健総合支援センターとの業務協定による就労・両立支援、日本司法支援センター（法テラス秋田）との業務協定による、課題が複雑化する患者への対応等について発表しました。

パネルディスカッションでは、東北大学病院の「**紹介患者の予約受付方法の変更**」が大きな注目を集めました。経営の視点から一連の予約受付業務を簡素化し、迅速に対応することで紹介しやすい環境を整え、紹介患者増加に繋げることを目指して取り組んだそうです。改善に向けて①現状分析・課題把握、②診療科への協力要請、③予約取得の共通ルールを作成したとのことでした。

当院でも、新患FAX予約について、診療科毎の詳細なルールが数多くあり、診療科によってはお返事に数日間を要しています。今回の協議会で得た情報を参考にし、予約受付方法の改善に向けて取り組みたいと思いました。



がんサロンのご案内 ー次回11月14日(木)ご参加お待ちしておりますー

令和元年5月に「秋田大学医学部附属病院がんサロン」を開設いたしました。院内図書館「ひだまり」で開催し、10～15人の参加があります。ぜひ、気軽にご参加ください。

【対象】 どなたでも（患者さん、ご家族、大学病院以外の患者さまも歓迎）
【場所】 院内図書館ひだまり（秋田大学医学部附属病院外来棟1階 スターバックス横）

がんサロンのスケジュール（2019年度）



第1回<終了>
5月17日(木) 14:00～
がんサロンを創ろう
～キックオフミーティング～

第2回<終了>
7月18日(木) 14:00～
働くことに
ついて考えよう



第3回<終了>
9月19日(木) 14:00～
同世代の
なかまとの出会い



次回 第4回
11月14日(木) 14:00～
がんゲノムについて学ぼう

第5回
1月16日(木) 14:00～
子どもと向き合う



第6回
3月19日(木) 14:00～
誤解してませんか？緩和ケア

がんサロンに関する問い合わせ先

TEL：018-884-6229 秋田大学医学部附属病院 地域医療患者支援センター・がん相談支援センター

予約関連の問い合わせは、専用番号 018-884-6559 をお願いします

予約関連の問い合わせ

884-6559

- ☒ 当院のFAX予約に関すること
- ☒ 他病院の外来予約を取得したいとき

※当院での治療が終了し、他病院へ患者さんを紹介する場合、予約を取得するようお願いいたします。予約がないと受診できない場合があります。紹介状を持参し病院を訪れたにも関わらず、担当医が不在のため受診できない事例が発生し、患者さんにご迷惑をおかけしています。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

事務スタッフ 高崎さん

「初めまして。8月から事務スタッフとして入職いたしました。皆さまのお力になれるよう、丁寧で速い仕事を心がけてまいります。よろしくお願いいたします」

